

藤田記念博物館 2025年春の企画展

ゆうしち

酉七コレクションと 館蔵名品展

2025 5月17日(土)～6月22日(日)

休館日 毎週月曜日

開館時間 10時～16時

入館料 一般 500円、高校生 300円
(中学生以下は無料)

展示
解説会

5月17日(土) 11時より

6月 8日(日) 11時より



永田春水筆「松図屏風」部分

酉七コレクションと 館蔵名品展



谷文晁筆「山水図」



勝田蕉琴筆「雁来紅」



小堀軻音筆「那須宗隆射扇眼図」部分



酒井三良筆「月夜の釣り人」部分

藤田記念博物館では、2025年春の企画展として「酉七コレクションと館蔵名品展」を開催いたします。酉七コレクションとは、白河市の中心市街地において明治から昭和の時代に商家を営んでいた酉七家の伝来絵画のコレクションのことです。今般、近代日本画を中心としたコレクションが当館に寄託になったことから、その一部を一般公開するものです。

企画展では谷文晁や蒲生羅漢などの江戸絵画作品をはじめ、勝田蕉琴、小堀軻音、池上秀畝、永田春水などの近代日本画の作品を展覧いたします。また、博物館所蔵品の中からNHKの大河ドラマ『べらぼう』にも登場している白河藩主松平定信の墨蹟作品などもあわせて展覧いたします。この機会にぜひご鑑賞下さい。



池上秀畝筆「鶏図」



池上秀畝筆「狗図」